

福井いきいき会新聞

2020年2月 発行：福井いきいき会 市中央1-9-2 9:0776-28-6464 発行責任者 吉岡副会長

一生勉強 一生感動 一生青春 (第14号)

第七回新年会が開かれる



濱田相談役による乾杯

第七回新年会が令和二年一月三十日(木)にアオッサ三階のウエルアオッサ宴会場にて九四名が参加して開催された。
会は、集合写真撮影の後、井上清一、澤村玲子両氏による開会宣言で始まった。まず道場了鳳氏による厳かな「春の海」などの尺八演奏があり、続いて、福井会長の挨拶、杉本県知事と田中一昭氏の祝辞(いづれも代読)と続いた。

十時過ぎからは「記録と映像で綴る二〇一九年の行事」と題して、吉岡副会長が多くの写真を使って一年間の行事を振り返った。サークル活動場所の移転、福井いきいき会新聞の発行、県内外メディアによる当会の紹介、杉本知事を迎えてのよろず討論会、旅行会、会則改定、芸能倶楽部の公演、例会講演などが紹介された。参加者は一様に昨年の行事を振り返っていた。次いでサークル活動の実績披露に移った。芸能倶楽部は今年も「乞うご期待」と会員の関心を煽り、出場者十人が揃いの黒装束でシルクハットを冠り、鼻眼鏡と赤い蝶ネクタイのいで立ちで植木等の「スーダラ節」を披露、大喝采を浴びた。続いて合唱サークルも女性会員手づくりの花を胸に

「野に咲く花の様に」「人を恋うる歌」など三曲を歌いあげ、これまた拍手喝采を浴びた。

丁度十二時に濱田相談役が乾杯の音頭を取り宴会に入った。濱田氏は「現在九七歳、新年会は第七回目で、あと三年たてば私は百歳になり、当会は十回になる。それまで頑張りたい」と言葉を添えられた。その後飲食と歓談に移り、参加者は酒やビールを注ぎ合い、楽しく歓談した。

宴会の余興第一部では、道浦登貴子さんが日本舞踊「黒田節」と「猫じゃ猫じゃ」を披露されたが、まさに「プロ」の踊りで写真やビデオに収める会員も多かった。次いで小林久子・上坂征夫両氏がデュエット「星空に両手を」を和田さんのキーボードに合わせて唄われた。かなり練習したなど喝さいを浴びた。また川柳同好会は会員の作品を場内に展示した。

カラオケタイム(前半)では、田中勝美、天田始宏、新田ヨシエ、山口由紀子、増永一夫の五氏が

熱唱したが、特に新田氏が夫の遺品をリメイクしたという着物姿で唄う姿が参加者の目を引いた。宴会の余興第二部では、九四歳の林豊二氏が年期的の入った渋い声で詩吟「富士山」を吟じた。次いで音大出身の新人会員・辻保恵さんは自らキーボードを弾きながら二曲を披露した。

カラオケタイム(後半)では辻昌雄、山田文雄、渡辺千津子、岡本英美・羽川裕美子、竹内貫の五人が、自慢の喉を披露した。中でも、山田氏が「あんこ椿は恋の花」を独特のビブラートを効かせて歌ったのが拍手喝さいを浴びた。なお、九十歳台の濱田氏と林氏が飛び入りでカラオケを歌われ、参加者一同元気をいただいた。また、林幸雄氏によるコカリナの演奏や、当会の行事に最も多く出席されたのは塩谷さんだと会長が紹介される一幕もあった。

最後は、初企画の「大抽選会」が行われた。特等が山口由紀子さん、一等は進行の澤村玲子さん、

二等は吉岡鐵夫氏と渡辺千津子さん、ほかに三等賞三人と、残念賞三人も当たった。最後に全員で「ふるさと」を合唱し、顧問の寺岡氏による閉会の辞で新年会は終了した。今回の新年会は、多くの参加者が「楽しかった」と言っていたこと、特に、初めて参加された会員らの「こんな楽しい会だとは知らなかった。今後は是非参加したい」という言葉が新年会の成功を裏付けていると思う。

大野 勉記



人を恋うる歌を歌う合唱グループの人たち

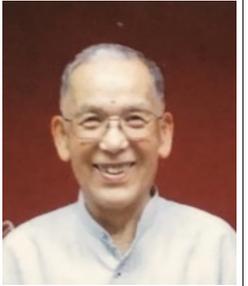
会員のページ

三劇団の座長を

務めて 林 幸男

①美山木ごころ一座

私は平成九年三月に教員を定年退職しましたが、その十月に「木ごころ文化ホール」が落成することになり、当時の町長から初代館長になってほしい、またこけら落としに芝居をやってほしいと頼まれました。



取り上げ、発表会は大成功に終わり、フィナーレ

②劇団ババーズ

劇団ババーズは、十三年間公演を続け、さようなら公演は三百五十回目でした。

東京で俳優修業を二〇年もやってきた今成友見氏でした。氏からは団員さえ集まれば芝居はできると言われ、私は、毎週広報誌「木ごころ」を発行したところ、なんと八〇名も応募してきたのです。子供四〇名、大人四〇名の半々でしたので、子供中心の芝居をすることに、第一回は私の収集した民話を使った「木ごころチャチャチャ」という民話劇をすることにしました。田舎の美山で劇団ができたことを、福井新聞、日刊県民福井、福井テレビなどのマスコミが

は、涙、涙の感激でした。町外からの感想もたくさん寄せられ学校では得られない感動を味わいました。この劇団は二十一年間も継続しました。

劇団ババーズの特色は、蔵作という一集落だけのメンバー十六名(男二、女十四)で公演した事、県外公演も多かったことです。名古屋万博、飛騨高山、長野県須坂市、東京池袋、南アルプス市、白山市、金沢市、伊勢市、米原近江地区、加賀市老人会、富山市・・・その他、上海テレビ、中国国営テレビの取材もありました。

どの部会に分かれて課題を検討する百人委員会が設けられ、東村市長もこの委員会を引継ぎました。私は「健康長寿を実感・実践する部会」を主宰しました。しかし他の多くの部会が行き詰まる中、今後は、自主的に活動しなさいという市の方針が出ました。私の部会は座員たちの意気込みで「高齢者」でなく、「幸齢者」と名付け、民話を中心に可笑いの劇をすることにしました。私は、脚本、演出、座長、演技者として八十四歳の今も頑張っています。

③劇団「幸齢者」
坂川市長の時代に、観光・教育・政治・文化な

「花は正直、手をかけた分 答えてくれる」
岡本 英美

幼いころから、母が季節ごとに花をたくさん咲かせて喜ばせてくれたおかげでしようか、花が好きになったようで、市内の花屋をめぐりそれでも飽き足らず、京都からも取り寄せる時もしばしばなんです。寒い冬にじーっと耐えて暖かくなると誇らしげに芽を出し競うように花が咲いてくれるときは、愛おしく感動します。春になると香りの良いバラに誘われ、庭に出るのが日課。家で咲いたバラや花で「オモテナシ」をして楽しんでます。花は正直で、手をかけた分答えてくれるのがうれしいです・ネ。



岡本さんお庭の花

「人の一生は、重荷を負うて遠き道を行くがごとし 急ぐべからず」
濱田 芳雄

令和2年1月の川柳

サークル活動の報告

私の健康法

世話役 寺岡弘文氏

このサークルは、二〇一八年八月の第一回を皮切りに、毎月第四土曜日の午前十時から開催しています。①始まりは、濱本タケ子さんの音頭による健康体操です。会場が狭い分、椅子に腰かけたままや、立ち上がったも大きな動きはできませんが、工夫をして最大限身

体を動かしています。②次は、持ち回りで、参加者からこだわりの健康法や病の克服の経験を話していただきますが、それに基づき議論が盛り上がり、ます。③次いで、ポケ防止をめざし、DVDの映像を見ながら脳トレニングを行います。参加者は毎回真剣に取り組んでいます。④最後に、その時々健康を中心にした話題を紹介し(寺岡担当)、参加者で議論をします。時間的には一時間

新読書会

この会は、従来の読書の範囲を広げて、単行本や月刊雑誌の記事を読んで、紹介しあう会と変更いたしました。三月からはじめますので、気軽にご参加ください。

新聞記事を読む会

この会は、これまでの一年間は新聞雑誌の記事を読む会として開催して

福井新聞に紹介

まだまだ青春 楽しく生きるぞ

福井市を拠点に、高齢者同士の交流や生きがいづくりに取り組む「福井いきいき会」の新年会が三十日、同市のアオッサで開かれた。写真。「一

その昔夢を追いかけて 怪我前にも 今年こそ 自転車卒

稲木 恵美

おおスゲエ初セリマグロ 一億円 八十路でも

増永 一夫

初夢は 威風堂々 宝船 絶望を 振り伏せてこそ 叶う夢

千田 節子

スマホには 誰が居るののと

ひ孫訊く

大野 勉

まだまだやりたい夢がある 添え書きで相手が 見える年賀状

吉岡 芳夫

手を繋ぎ旅の途中で 目が覚める あと3年 百歳までと 夢抱く

濱田 芳雄

初夢で はたちの皆んなに逢えませんでした 冬支度買った長靴出番来ず

小林 久子

初夢はほっこりとしたあれでした 暖かい 肉は無いけど野菜鍋

吉野 廣

夢に酔い 朝の現実 違い過ぎ 我が身体 根性出しても負け戦

福井 康人

悪玉と 脂肪で 夢は遮られ 元旦に 良いことばかり 胸算用

澤村 玲子

我が夢はときめく女を見つけない 寝正月 朝はビールに 夜焼酎

上坂 征夫

この齢だ 小さな夢でも 幸せよ 二億円買わなきゃ当らず

松島 成美

初打ちでナイスショットが夢だった 歳重ね 消えない心配

新田ヨシエ

半端ない卒寿のガイド あと9年 ガラ恋し5年後4割

小坂 武士

叶えてよ 貴方と 世界 一周を 思い出は 私だけの 玉手箱

吉田美恵子

初夢で 歌踊り 舞う 新年会 夢でいい たまには会いに 来て欲しい 濱本たけ子

ゴミの日に昔の思い出切り捨てる

あつという間 瞬間移動夢ん中 気が付けば周りにもいた ひとりのみ

斎藤栄三郎

年かさね 夢あつたのは もう昔 捨てねばと思うあとから欲が出る

南部 歳子



生勉強、一生感動、一生「青春」をモットーに楽しく生きることを誓い合った。会員は約二百人おり、川柳や囲碁将棋、音楽鑑賞など二四のサークルがある。新年会には九五人が参加。福井康人会長は「まずはここまで元気に生きてきた自分を褒めてあげよう。そして青春を楽しもう」とあいさつした。芸能クラブはユニークなダンスを披露。合唱クラブは「青い山脈」など3曲を伸びやかに歌い上げた。尺八やカラオケなどもあり、参加者は練習の成果を笑顔で発表し、大きな拍手を浴びていた。(福井新聞原文のまま)

令和二年三月の予定表

例会
サプリメントの現状
講師 羽川裕美子氏
 私たちが日常とついでに食べ物の中に十分には含まれてはいない大切な栄養素は、サプリメントで補うことができます。今回はその正しい使い方をお話します。

映画鑑賞会
上映映画は「恐怖の報酬」
 南米の油田で発生した大火災を消火するため、二トログリセリンをトラックで運ぶ四人の男を描いた傑作。次々と襲いかかるトラブルをとてつもないサスペンスで描き出した。吹きだまりに生きる男たちが一攫千金を夢見て危険な仕事に挑む姿を克明に映し出しています。

歴史を楽しむ会
演題：日本語の歴史
講師 井上清一氏
 今回は一風変わっている。ます。「日本語」の歴史ですからね。今までにお話させていただいたような、春嶽という人物や、関ヶ原の戦いというような事件中心の歴史ではなく、昔の人々が話をし、記録した手法をたどる柔らかな歴史です。例えば電話を掛けるとき、「もしもし、もしもし？」となぜいうのでしょうかというような文化の話です。から、私にとっては最も苦手な分野です。でも新しく挑戦してみました。

「最新のドローンとその活用」
講師 吉岡 芳夫氏
 ドローンは、安定な飛行、正確な操縦性のため、活用が広がっています。上空からの撮影はもちろんのこと、そんなことができるのか言った活用もありますよ。



プラハの市内風景

「インターネット世界旅行」
「チェコのプラハに行ってみましょう」
 プラハは本当に美しい街、絵葉書の絵がそのまま目の前で見られます。世界大戦の影響を奇跡的にほとんど受けずに美しく残った当時のままの世の街並みは、人生に一度、一見の価値あります。
案内 吉岡 芳夫

令和2年3月の行事予定表						
サークル名	会場	開催日				
		3/1	3/2	3/6	3/7	3/8
健康マージャン	A室	日	月	金	土	日
		土	日	月	金	土
		金	土	日	月	金
		月	金	土	日	月
		日	月	金	土	日
		土	日	月	金	土
合唱サークル(24)	B室	3/2	月			
役員会・事務局合同会議	B室	3/2	月	(午前10時)		
ダンス教室 (アオッサ6階レクルームB)	B室	3/2	月	(午後1時)		
		3/30	月	(午前10時)		
懐かしの映画鑑賞会	B室	3/3	火			
経済指標を考える会	B室	3/4	水			
囲碁将棋	B室	3/5	木	3/12	木	3/19
スマホ勉強会	B室	3/6	金	3/23	月	3/31
卓話を聴く会	B室	3/7	土			
運営委員会	B室	3/10	火			
気軽に話せる会 (午前10時)	B室	3/11	水	3/25	水	
歴史を楽しむ会	B室	3/11	水			
カラオケの会(コートジュール)【1000円】		3/12	木	(12:00)		
よろず討論会	B室	3/13	金			
新読書会	B室	3/14	土			
ピンポンの会 (市体育館) 【200円】		3/16	月	3/25	水	3/30
おしゃべりランチ【1,000円】アオッサ707号室		3/17	火	(12:00)		
手作りの会(別会場)		3/18	水			
易しい科学の話	B室	3/18	水			
芸能倶楽部	B室	3/20	金	(午後1時半)		
	ハピリン	3/24	火	(午後1時半)		
ボーリング(福井レジャーランドボウル)		3/20	金	(午前10時)		
川柳同好会	B室	3/21	土			
音楽鑑賞会	B室	3/24	火			
新聞記事を読む会	B室	3/25	水			
例会(アオッサ706, 707号室)		3/26	木			
インターネットで世界旅行	B室	3/27	金			
私の健康法 (午前10時)	B室	3/28	土			
カラオケ研究会 (午前10時30分)	B室	3/29	日			
気軽にカラオケ	B室	3/29	日			
習字教室 (休止中)						